



Kintetsu World Express, Inc.

— NEWS RELEASE —

2021-42

2021年12月17日

気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 提言への賛同について

株式会社近鉄エクスプレス（本社：東京都港区）は、金融安定理事会（FSB）が設立した気候変動の影響を考慮した経営・財務情報計画を検討する「気候関連財務情報開示タスクフォース（以下、TCFD）」の提言に賛同を表明しましたのでお知らせいたします。

当社は2020年11月1日にKWEグループサステナビリティ基本方針「KWEグループは、「経営理念」、「KWEグループ企業指針」に基づき、より良い未来のため、誠実に事業活動を推進し、サステナブルな社会の実現を目指します。」を制定しました。

本年5月のKWEグループのマテリアリティ発表において、気候変動に関連するものとしてEmissions（気候変動対応としてのCO2排出削減）とEnergy（クリーンエネルギーの利用促進）を掲げています。

当社では現在、CO2排出量の削減目標・削減案の策定に向けてグループ全社を対象とした基礎データの収集を進めております。今後はTCFDの提言に基づき、気候変動が事業にもたらすリスクと機会を分析し、財務面への影響をより分かりやすくステークホルダーの皆様へ情報開示すべく進めてまいります。

■気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)について



Task Force on Climate-related Financial Disclosures - 2015年に金融システムの安定化を図る国際的組織である「金融安定理事会(FSB)」が設立した、気候変動を考慮した経営/財務計画の開示方法を考えるために作られたプロジェクトチーム。TCFD提言には、2021年10月15日現在で、世界全体で2,400、日本国内では523の企業・団体が賛同している。

以 上